

令和 8(2026)年度 一橋大学私費外国人留学生選抜募集要項

1	一橋大学研究教育憲章・各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	2
2	募集学部及び募集人員等	7
3	出願資格	7
4	出願手続	9
	(1) 出願期間	9
	(2) 出願方法	9
	(3) 出願書類等	10
	外国からの出願方法について	12
	(4) 注意事項	14
	(5) 受験票等について	14
	(6) 個人情報の取扱い	14
5	障害等のある入学志願者への受験上の配慮について	15
6	選抜方法等	16
7	学力試験	16
8	合格者発表	17
9	入学料の納入	18
10	入学手続	19
11	授業料の納入及び入学料・授業料の免除・徴収猶予について	20
12	勉学上における経費について	21
13	その他	21
14	参考〔私費外国人留学生選抜合格状況〕	22
	○ 国際学生宿舎について	23
	○ 入学者選抜成績情報の提供について	24
	○ 一橋大学入学者選抜関連ウェブサイト・問合せ先	25



一橋大学
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

不測の事態が発生した等の場合は、本要項に記載されている試験期日や選抜方法等を変更することがあります。その場合の情報提供は以下のウェブサイトへの掲載により行いますので、特に出願及び受験の直前は必ず確認してください。

一橋大学トップページ > 一橋大学で学びたい方へ <<https://juken.hit-u.ac.jp/>>

1 一橋大学研究教育憲章・各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

一橋大学研究教育憲章

一橋大学は、市民社会の学である社会科学の総合大学として、リベラルな学風のもとに日本における政治経済社会の発展とその創造的推進者の育成に貢献してきた。人文科学を含む研究教育の水準はきわめて高く、創立以来、国内のみならず国際的に活躍する、多くの有為な人材を輩出している。

この歴史と実績を踏まえ、一橋大学は、日本及び世界の自由で平和な政治経済社会の構築に資する知的、文化的資産を創造し、その指導的担い手を育成することを使命とする。一橋大学は、この使命を達成するため、先端的、学際的な社会科学の研究教育を積極的に推進し、日本及び世界における拠点として、人間社会に共通する重要課題を解決することを目指し、研究教育の理念と基本方針とを次のように定める。

1 一橋大学の研究教育の理念

- (1) 充実した研究基盤を確立し、新しい社会科学の探究と創造の精神のもとに、独創性に富む知的、文化的資産を開発、蓄積し、広く公開する。
- (2) 実務や政策、社会や文化との積極的な連携を通じて、日本及び世界に知的、実践的に貢献する。
- (3) 豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力ある専門人、理性ある革新者、指導力ある政治経済人を育成する。

2 一橋大学の研究教育の基本方針

- (1) 大学の社会的責任を自覚し、法と倫理を重んじ、自治と知的誠実の精神をもって研究教育を行う。
- (2) 研究教育における構成員の自由と自律、個性と多様性を尊重する。
- (3) 理論的研究と実務的研究、基礎的研究と先端的研究を等しく重視する。
- (4) 研究成果を国内外に広く公開するとともに、客観的、かつ、公平な自己評価及び外部評価により、その成果を厳しく検証する。
- (5) 対話と双方向の教育を基軸とした、自由で緊張感ある教育環境を育成し、発展させる。
- (6) 学生個々人の感性を磨き、理性を鍛え、創造性と論理性、構想力と判断力を養うことを教育の指針とする。
- (7) 市民社会、産業界、官界との連携を適正、かつ、積極的に推進し、社会の課題に的確に応える。
- (8) 研究教育の国際的連携を図り、情報・人的ネットワークを構築する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

(1) 商学部

【求める学生像】

一橋大学商学部は、企業や市場に関連した現象に対して進んで関心を持ち、それを深く観察することで解決すべき問題を設定し、社会科学的思想・理論と現実が生じる事象との往復運動を繰り返しながら問題に対する創造的な解を導き、さらにリーダーシップを発揮してそれを実行に移せる人材の育成を使命としています。そのために、商学部に入学者は、経営学、会計学、金融論、マーケティングといった領域を中心として、「企業や市場に関連する応用社会科学」を、少人数のゼミナールにおけるきめ細かな指導と、基礎から応用へと着実に展開する段階的なカリキュラムを通じて、学んでいきます。入学後に学修を効果的に進めるためには、社会全般に対して高い関心をもっていることが重要です。企業や市場

に限らず、様々な社会的問題に対する関心を抱くことは、自ら課題を見つけ、主体的に学んで、解決策を導こうとする意欲の源泉になるからです。

企業や市場に関連する応用社会科学を理論的に深く理解し、社会事象を実証的に分析するためには、高度な数理的・論理的能力が必要となります。さらに、国際社会で活躍するためには、外国語によるコミュニケーション能力だけでなく一般的な言語能力が不可欠です。高等学校までの学習において、これらの基礎を身につけておくことにより、商学部での学びはより充実したものとなるでしょう。

【入学者選抜の基本方針】

【求める学生像】に示した知識・能力等を備えているかどうかを判定するため、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を次のような入学者選抜において評価します。

一般選抜では、大学入学共通テスト及び個別学力検査（国語・外国語・数学・地理歴史）によって「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力等の能力」を評価します。

学校推薦型選抜では、大学入学共通テスト及び個別学力検査（小論文と面接）によって「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力等の能力」を評価するとともに、個別学力検査（面接）、調査書、推薦書及び自己推薦書によって「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

さらに、私費外国人留学生選抜を実施して、世界各国の留学生を積極的に受け入れています。

(2) 経済学部

経済学部では、経済学の知識と分析技術及びそれらを経済学の専門的な分野に応用する能力を備え、幅広い知識と教養及びグローバルなコミュニケーション能力を経済学の知識と分析技術と融合させて現実の経済・社会の課題を設定し解決に導く能力を、学士（経済学）の授与までに獲得できる人材として以下「1. 求める学生像」に掲げる能力や資質を持った方の入学を期待しています。この目標のため、「2. 入学者選抜の基本方針」に基づいて入学者を選抜します。

1. 求める学生像

以下のすべてを備えた人を求めています。

- (1) 経済学の修得に必要な知識・技能を身に付けていること。特に、理論、実証、歴史を体系づけて経済・社会現象を理解するための前提知識
- (2) 幅広く豊かな教養を修得できるだけの知識・技能
- (3) グローバルなコミュニケーション能力を修得するための英語をはじめとする外国語の知識と思考力・判断力・表現力等の能力
- (4) 経済・社会における様々な問題に対して自ら課題を設定し、説得力のある議論に基づいて解決方法を提案する思考力・判断力・表現力等の能力や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

2. 入学者選抜の基本方針

上記に掲げる能力と資質を有しているかを以下の方法を用いて選抜します。

- (1) 一般選抜においては、主として大学入学共通テストで(2)と(3)を、個別学力検査で(1)と(3)を評価します。特に、経済学の理解に必要な英語と数学を重要視します。
- (2) 学校推薦型選抜においては、主として大学共通テストと小論文による個別学力検査で(1)～(3)を、面接による個別学力検査と調査書、(学校による)推薦書、及び自己推薦書で(1)～(4)を評価します。

(3) 一般選抜は前期日程に加えて後期日程を実施することで多様な人材の確保に努めます。

(3) 法学部

一橋大学法学部では、豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力ある専門人、理性ある革新者、指導力ある政治経済人を育成するとの理念に基づいて、以下のとおり入学者選抜を実施します。

1. 求める学生像

本学部は、本学のリベラルな学風の下、学修に関する学生の自主性を最大限尊重しつつ、幅広い教養と社会科学の総合的視野を有すると共に豊かな人権感覚と社会的公共性に裏打ちされた法学の専門的素養や国際的洞察力を修得することで、法化現象の進展とグローバリゼーションの著しい社会状況を前に、将来にわたり日本及び世界の自由で平和な政治経済社会の構築と改革に寄与することのできる多様な人材を育成することを、教育目標としています。

この教育目標を達成するため、本学部は、(1)社会問題を理解するための基礎となる知識・技能、(2)論理的に思考し明晰な言葉で表現する力、及び(3)高いコミュニケーション能力を有する意欲的な学生を求めています。

(1) 社会問題を理解するための基礎となる知識・技能

実社会で生じる問題を多く扱う法学と国際関係学の学修には、学生にとっては必ずしも身近とはいえない事象も含め、日々報道される様々な社会問題に高い関心を持ち、意欲的に情報収集をして知見を広げ、自ら理解を深めようとする姿勢が重要です。そして、そのような学修の前提として、関心を持った社会問題を適切に理解するための基礎的な知識・技能を習得していることも重要となります。

そのため、学力の「知識・技能」という要素の学習成果として、大学入学前に、国語、数学、理科及び情報に関する知識を習得していること、社会問題理解の大前提となる日本と世界の地理・歴史や公民の科目の知識を習得していること、外国語を理解・活用する知識及び技能を有していることが求められます。

(2) 論理的に思考し明晰な言葉で表現する力

論理的に思考し明晰な言葉で表現する力の鍛錬は、法学部のカリキュラム全体を通じて行われることとなりますが、基礎的な能力を備えていることが入学時に求められます。そのため、学力の「思考力・判断力・表現力等の能力」という要素の学習成果として、大学入学前に、適切に論説文の読解や数学的思考の訓練等を行い、基礎的な論理的思考力・表現力を涵養してきた学生を求めています。

日本語能力に関しては、入学の時点で、様々な文章の論旨を正確に把握する能力及び比較的長い論理的文章を作成する能力を有していることが求められます。また、優れた国際的感覚を身につける前提として、英語を中心とする外国語の能力も欠かせません。入学時には、他の外国語を習得する際の基礎学力にもなる英語について、文章の高い理解力と表現力を有していることが求められます。

(3) 高いコミュニケーション能力

本学部で習得することのできる知識や能力の前提条件として、高いコミュニケーション能力は必要不可欠です。カリキュラムを全うして学位を取得するためには、ゼミナール等で主体性を持って教員や他の学生との議論に参加し、協働して学ぶことが必須となるため、相手の考えを適切に理解し、自らの考えを相手に伝わるように的確に表現することが重要です。そのため、学力の「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」という要素の学習成果として、大学入学前に高いコミュニケーション能力を身につけた学生を求めています。

日本語・外国語双方でのコミュニケーション能力は、多様化・グローバル化が進む世界の中で、立場や考えを異にす

る人々と交わりながら活躍してゆくための基盤となるものであり、国際関係について学ぶことを志す学生のみならず、国内の実定法を専門的に学ぼうとする学生や法律専門職を志す学生にも欠かせないものです。大学入学後にもこの能力を高める教育が実施されますが、大学入学前に、その前提となる上記の基礎的な能力を習得していることが求められます。

2. 入学者選抜の基本方針

上記の(1)～(3)にかかる各受験生の能力を確認するため、次のような基本方針で入学者選抜を実施します。

- (a) 一般選抜では、大学入学共通テスト及び論述式試験を基本とする第2次試験で(1)及び(2)を確認します。
- (b) 学校推薦型選抜では、大学入学共通テスト及び小論文試験で(1)及び(2)を確認します。さらに、推薦書・調査書等の提出書類で(3)を、面接試験で(1)、(2)及び(3)を、それぞれ確認します。
- (c) 外国学校出身者選抜では、第1次選抜の英語・小論文で(1)及び(2)を、第2次選抜の面接で(3)を、それぞれ確認します。また、私費外国人留学生選抜では、TOEFLの成績、日本留学試験（総合科目・数学コース1）の成績及び学力試験（日本語）で(1)及び(2)を、提出書類により(3)を、それぞれ確認します。

(4) 社会学部

一橋大学社会学部では、豊かな教養と市民的公共性を備えた、構想力のある専門人、理性ある革新者、指導力のある政治経済人を育成するという本学が掲げる理念に基づいて、以下のとおり入学者選抜を実施します。

1. 求める学生像

一橋大学社会学部は、社会科学及び人文科学の専門的・総合的な教授を通じて、現代社会の諸問題を多角的・批判的に分析し豊かな構想力をもって実践的に解決する人材の育成を目指します。

この目的の実現のために社会学部が用意するカリキュラムは、さまざまな学問分野（社会学・社会調査、国際社会学、哲学・思想、言語文化、社会心理学、人類学、地理学、教育学、政治学、スポーツ社会学、社会政策、歴史学、ジェンダー研究、等々）を専門的に、分野横断的に学修できるよう作られています。また、社会学部生活後半の中核となる後期ゼミナールでは、指導教員のもと、少人数の仲間たちとともに対象を見つめ、意見を交わし、材料を分析・考察し、協同的に思考を重ねながら、学修を深化・高度化させていきます。

学生たちのこのような学修を推進するにあたって、社会学部が重視していることが二つあります。「問題を多面的に把握する」と「社会が直面する課題に関心をもつ」ことです。

(1) 現実・問題を多面的に把握する

問題にはさまざまな面があること、そうした多面性は捉え方次第でいつそう際立ったものになること、それはまた自分自身が当たり前だとしてきた前提の問い直しにもつながること・・・社会学部の学生たちはこういった理解体験を重ね、いつそうの学修の必要を感じ、それぞれの取り組みにますます注力していきます。社会学部で学ぼうとする方々には、まずこのような「問題を多面的に把握する」姿勢をもっていただきたいと思います。カリキュラムに用意されるたくさんの選択肢はそうした姿勢を養うためのものです。時に矛盾・衝突しあう知識を、さまざまな学問分野に求め、それらに依りながら問題を相対的・多面的に比較検討し、考察と判断を重ねてひとつの結論へと編み上げていく、そのような知力を獲得していただきたいと思います。

(2) 社会が直面する課題に関心をもつ

現代社会はさまざまな課題に直面しています。メディアで、ネットで、人びとの間で、いろいろな形で言及されても

いるそれらに対して、社会学部で学ぼうとする方々、学ぶ学生たちには、常に諸課題に関心を向け、対話を通じてその解決に取り組んでいただきたいと思います。人びとと現実の多様性に心を開き、歴史と文化を異にするさまざまな世界のあり方に目を向け、対話と理解を続けようとする事です。そしてまた、おたがいの共感と配慮のうえに、それぞれのやり方で考え、意見を述べ、誠実かつ真摯に議論を積み重ねていくということです。

このため社会学部は特定の得意科目にとどまらず、自然科学も含めて幅広くさまざまな科目に積極的に取り組もうとする姿勢をもった学生を歓迎します。もちろん、ある科目が得意でとくにそれを詳しく学びたいという学生を拒むわけではありません。ただ、大学で学問を深めるには他分野への関心も含めた視野の広さが不可欠です。特定の科目に自信があり、大学で勉強したい分野がはっきりしている人も、その学びを深めるための土台として広範な知識と関心が必要だということを理解して欲しいと思います。また、大学で何を学ぶのかをこれから模索しようとする学生も社会学部は歓迎します。試行錯誤しながら自分の関心を次第に研ぎ澄ましていこうとする学生をサポートするカリキュラムを私たちは提供しています。

2. 入学者選抜の基本方針

上記のような能力を備えた学生を選抜するため、社会学部では一般選抜、学校推薦型選抜、外国学校出身者選抜及び私費外国人留学生選抜を実施します。一般選抜及び学校推薦型選抜においては、基礎学力が確かに身につけていることを確認するため、大学入学共通テストで6教科の受験を課します。それに加えて、一般選抜前期日程では、上記の能力及び資質等を総合的に判定するため、第二次試験で国語・数学・外国語・地理歴史を課します。学校推薦型選抜では、基礎学力が身につけているかを大学入学共通テストで確認した上で、外国語、数学、情報学などの特定の分野における深い学びを資格・検定試験の結果で判定するとともに、応用力や学びへの姿勢を確認するために、小論文、面接試験、自己推薦書、推薦書を用いた選抜を実施します。

【全学部共通】 【「学力の3要素」の多面的・総合的な評価方法】

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	個別学力検査	○	○	
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	個別学力検査	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書			○
	推薦書			○
外国学校出身者選抜	自己推薦書			○
	個別学力検査	○	○	
	面接	○	○	○
私費外国人留学生選抜	TOEFL	○	○	
	日本留学試験	○	○	
	個別学力検査	○	○	

(注) ○は、特に重視する要素

2 募集学部及び募集人員等

募集学部	学科	募集人員
商学部	経営学科	若干名
	商学科	
経済学部	経済学科	若干名
法学部	法律学科	若干名
社会学部	社会学科	若干名

(注) 商学部は、学科を区別せず一括して募集し、第3学年進学時に配属します。

3 出願資格

次の(1)～(3)の要件を全て満たす者

(1) 日本国籍を有しない者のうち日本国の永住許可を取得していない者で、次のア～キのいずれかに該当するもの

ア 外国において学校教育における12年の課程を2026年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」合格者で2026年3月31日までに18歳に達する者等が該当します。)

なお、「外国において学校教育における12年の課程」とは、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置づけられたものであり、修了により当該国の大学への受験資格を得られることを要します。

イ 外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2026年3月31日までに授与された者

ウ 外国においてドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を2026年3月31日までに授与された者

エ 外国においてフランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を2026年3月31日までに授与された者

オ 外国においてグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(GCE Advanced Level) 資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を2026年3月31日までに授与された者

カ 外国において欧州連合構成国で大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を2026年3月31日までに授与された者

キ 外国において文部科学省が認めた以下の国際的な評価団体から教育活動等にかかる認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を2026年3月31日までに卒業(修了)した者

- ・ウエスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ
- ・アソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル
- ・カウンスル・オブ・インターナショナル・スクールズ
- ・ニューイングランド・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ

- ・コグニア
- ・ノース・セントラル・アソシエーション・コミッション・オン・アクレディテーション・アンド・
スクール・インプループメント
- ・ノースウェスト・アクレディテーション・コミッション
- ・サザン・アソシエーション・オブ・カレッジズ・アンド・スクールズ・カウンシル・オン・アク
レディテーション・アンド・スクール・インプループメント
- ・カウンセル・オブ・ブリティッシュ・インターナショナル・スクールズ

※ ア〜キでいう「外国」とは、「地図上の外国」を指します。

※ 修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかは、それぞれの国の大使館等に問
合せてください。

※ 日本の小学校・中学校・高等学校に在学していたことがある者は、その期間が4年以内であれば、
この要件に該当するものとします。ただし、この場合においても、高等学校の在学期間は1年以内と
します。

※ オについては、出願書類として以下の受験結果を証明する書類の提出が必要です。

① Advanced Level 3科目 又は

② Advanced Level 2科目と Advanced Subsidiary Level 2科目の合計4科目

のいずれかの受験結果。ただし、受験結果は評価E以上のものに限る。

(2) 2024年2月1日から2025年10月31日にTOEFL (iBT) を受験しており、**48点以上の成績を修め、**

Official Score Report(s) (ETS事務局から一橋大学 (DI Code : 0436) へ直送する手続きが必要) を
提出できる者

※ TOEFL iBT Home Editionによるスコアは、本学受験のための利用を認めます。

※ TOEFL iBTのMy Best Scoreは、本学受験のための利用を認めません。

(3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験(日本語、総合科目、数学(コース1))」

を、2024年度第1回から2025年度第1回までに日本語又は英語いずれかの言語により受験し、日本語
(記述を除く)、総合科目、数学(コース1)の合計点が680点以上である者

出願資格等で不明な点がある場合には、必ず事前に相談してください。

4 出願手続

(1) 出願期間 2025年11月10日(月) ～ 2025年11月19日(水) 必着

※Web出願サイト登録期間は2025年11月10日(月)9時00分から11月19日(水)17時00分です。

(2) 出願方法

以下の①～④全ての手続を上記出願期間内に完了してください。手続の詳細やFAQは、下記のWeb出願サイトで確認できます。

※Web出願サイトで登録を済ませ、検定料の支払を完了しても、「4(3)出願書類等」で指定されている書類一式が出願期間内に本学へ到着しない場合は、出願は受理しません。

Web出願サイトでの登録に当たっては、インターネットに接続されたパソコン等の端末、プリンター、「@52school.com」からのメールが受信可能なメールアドレス、顔写真(証明写真)データをあらかじめ用意してください。

Web出願サイト <https://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>

①出願情報登録

- 本学ウェブサイト「一橋大学で学びたい方へ」からWeb出願サイトへアクセスし、画面の指示にしたがって必要事項を登録してください。
- 出願情報確定後に登録内容の変更はできません。確定前には登録内容の確認を十分に行ってください。
- 登録後に交付される整理番号・セキュリティコードは、受験票印刷や試験成績情報確認等で使用しますので、他人には教えず出願後も大切に保管してください。

②顔写真の登録及び検定料の支払

- 顔写真データをWeb出願サイトで登録してください。
- 顔写真の条件は「4(3)出願書類等」の「③Web出願サイトで登録作業が必要なもの」を参照してください。
- Web出願サイトで検定料(17,000円)の支払方法を選択のうえ、検定料を納入してください。
- 支払時には、サービス利用料として別途700円がかかります。
- 支払方法の詳細は「4(3)出願書類等」の「③Web出願サイトで登録作業が必要なもの」を参照してください。

③印刷

- Web出願サイトにて入学志願票及び宛名ラベルを出力し、印刷してください。
- 上記「①出願情報登録」、「②顔写真の登録及び検定料の支払」が全て完了しないと印刷できません。

④郵送

- 国内からの出願については、上記③で印刷した宛名ラベルを市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付け、「4(3)出願書類等」の①②の書類を封入し、「一般書留・速達郵便」で郵送してください。
- 出願書類の提出は郵送に限ります。宅配便・バイク便等での提出及び本学へ持参しての出願は認めません。
- 出願期間前に到着したものは受理しません。出願期間を過ぎて到着したものは、11月17日(月)までの消印があるものに限り受理します。
- 外国からの出願方法はp.13を確認してください。

(3) 出願書類等

① Web 出願サイトから印刷するもの

入学志願票	<p>1 出願登録後、Web 出願サイトの申込確認ページから、白色 A4 サイズの用紙にカラー印刷してください。印字されている内容に誤りがないか確認してください。</p> <p>2 ※印欄には記入しないでください。</p> <p>【出願登録時の注意】</p> <p>1 書類不備等緊急の場合も含め、大学からの連絡等は、全て「現住所」の連絡先又は「日本国内の連絡先」に行います。確実に連絡がとれる電話番号・メールアドレス等を入力してください。</p> <p>2 「合格通知書送付先住所」には、日本国内の住所を入力してください。日本国内に住所がない場合、合格通知書送付先を空欄のままとしてください。また、その場合には、本学へ直接来学して合格通知書及び入学手続書類を受け取り、入学手続を行ってください。</p> <p>3 (法・社会学部のみ)</p> <p>入学後に履修する第二外国語の選択に当たっては下記ウェブサイトの案内(10月下旬までに更新予定)を必ず参照してください。 https://www.hit-u.ac.jp/kyomu/courses/regist_conf.html</p> <p>なお、外国人留学生が外国語を履修する場合に限り、日本語を選択可能です。</p>
宛名ラベル	<p>出願登録後、Web 出願サイトの申込確認ページから、白色 A4 サイズの用紙にカラー印刷し、印字されている内容に誤りがないか確認して、市販の角形 2 号封筒(240mm×332mm)に貼り付けてください。</p> <p>入学志願票及びその他必要な書類を封入し「一般書留・速達郵便」で出願期間内に到着するよう郵送してください。</p> <p>外国から郵送する場合は、p.13の「外国からの出願方法について」を確認してください。</p>

② その他必要な書類

卒業(修了)証明書 (同見込証明書) 学業成績証明書	<p>【出願要件 (1) のア又はキに該当する者】 学校教育における 12 年の課程のうち最終出身校の卒業(修了)証明書(同見込証明書)及び学業成績証明書の原本(コピー不可)各 1 通 (注 1) 上記 2 つの証明書が日本語又は英語以外の言語で記載されている場合には、必ず日本語又は英語で訳したものを作成し添付してください。(志願者の訳で可。厳封された封筒も開封して構いません。) (注 2) 上記の書類によることができない場合は、最終頁に記載の問合せ先に照会してください。</p> <p>【出願要件 (1) のイに該当する者】 国際バカロレア資格証書(原本の写しであることを証明済のもの)及び成績評価証明書(原本の写しであることを証明済のもの)(※)各 1 通</p> <p>【出願要件 (1) のウに該当する者】 一般的大学入学資格証明書(原本の写しであることを証明済のもの)及び成績証明書(原本の写しであることを証明済のもの)(※)各 1 通</p> <p>【出願要件 (1) のエに該当する者】 バカロレア資格証書(原本の写しであることを証明済のもの)及び成績証明書(原本の写しであることを証明済のもの)(※)各 1 通</p> <p>【出願要件 (1) のオに該当する者】 以下の成績評価証明書(原本の写しであることを証明済のもの)(※) ① Advanced Level 3 科目 又は ② Advanced Level 2 科目と Advanced Subsidiary Level 2 科目の合計 4 科目のいずれかの受験結果 ただし、受験結果は評価 E 以上のものに限る。 1 通</p>
--------------------------------------	---

	<p>【出願要件 (1) のカに該当する者】</p> <p>ヨーロッパ・バカロレア資格証書 (原本の写しであることを証明済のもの) 及び成績証明書 (原本の写しであることを証明済のもの) (※) 各1通</p> <p>※上記証明書は、他の出願書類とともに提出されない限り出願書類として認めません。</p> <p>※原本の写しであることを証明は、あらかじめ、出身高等学校等で受けてください。本学入試課での証明を希望する場合は、次の3点を簡易書留で入試課宛てに郵送または持参してください。①証明書原本 ②志願者本人の身分証明書の写 ③返送用封筒 (宛先を記入し、簡易書留分の切手を貼付したもの)</p>
TOEFL iBT 成績証明書 (有効期間内及び基準スコアを満たしたものに限り)	出願期間初日の1週間前までに、出願要件 (2) を満たすものを本学に直送する手続きをしてください。
日本留学試験にかかる確認書類 (有効期間内及び基準スコアを満たしたものに限り。Web 出願サイトで登録した受験番号のもの)	出願要件 (3) の基準スコア (680 点以上) を満たす「日本留学試験」の「成績確認書」を印刷したもの (オンライン上で出力) 1 通 ただし、外国で受験した方は「成績通知書」(写) でも可。 ※上記に対応する受験票の原本は、本学学力試験当日に必ず持参してください。
履歴書 [所定様式]	所定様式を本学ウェブサイト (https://juken.hit-u.ac.jp/admission/info/guidelines/index.html) からダウンロードし、作成してください。白色 A4 サイズの用紙に印刷したものを提出してください。
在留資格を証明するもの	住民票の写し 1 通 (住民登録をしている各市町村役所で発行している書類。個人番号 (マイナンバー) の記載は不要。写しのコピーは不可。在留カードではありません。) (出願日から学力試験日までの間に在留期間満了日を迎える者、及び日本国内に居住地がなく、住民登録をしていない者は、住民票の代わりにパスポートの氏名・国籍・顔写真のページのコピーを提出してください。)
外国送金依頼書 (写)	外国の銀行から検定料を振り込んだ場合にのみ提出してください。 Web 出願サイト上で検定料を振り込んだ場合は、提出不要です。 詳細は p. 13 「外国からの出願方法について」を確認してください。

③ Web 出願サイトで登録作業が必要なもの

検定料 (17,000 円)	<p>検定料は、クレジットカード (VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club)、コンビニエンスストア、銀行 ATM (ペイジーでの支払)、及びネットバンキングで支払ができます。</p> <p>検定料の他に、サービス利用料として別途 700 円が必要です。</p> <p>※銀行窓口での支払はできません。</p> <p>※コンビニエンスストアに設置されている銀行 ATM での支払はできません。</p> <p>※クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者と同一である必要はありません。ご家族等の名義でも支払が可能です。</p> <p>※検定料支払時に受け取る収納証明書 (領収書・受領書・ご利用明細書等) は郵送不要です。</p>
顔写真 (証明写真) データ	<p>Web 出願サイトで志願者本人の顔写真データを登録してください。</p> <p>顔写真は、最近 3 か月以内に撮影したもので、カラー写真 (白黒不可)、上半身・正面向き、無帽、無背景、枠無しのものでお願いします。(スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で撮影したものも可)</p> <p>また、写真データ形式は JPEG もしくは PNG のいずれかで、100KB 以上 5MB 以下のデータを登録してください。</p> <p>なお、登録した顔写真データは、入学後の学生証の写真として使用します。</p>

外国からの出願方法について

1 検定料の納入

Web 出願サイト指定の方法で納入してください。万が一、Web 出願サイト指定の方法で納入できない場合は、以下の手続に従い、教育機関向けの国際的な送金サービス「Flywire」または外国送金による納入を行ってください。

※いずれの場合も、時間に余裕を持って手続を行ってください。

【1】Flywire による納入の場合

- (1) <https://lp-hit-u-application.flywire.com/> または右のQRコードから
17,000 円の納入手続を行ってください。



利用に際しては、Flywire のウェブサイトを確認し、不明な点があればFlywire サポートデスクへ問い合わせてください。

Flywire ウェブサイト：<https://www.flywire.com>

Flywire サポートデスク：<https://www.flywire.com/support>

※払込時に必要な払込手数料（支払画面に手数料が含まれた金額が表示されます。）は、受験者で負担してください。

【2】外国送金による納入の場合

- (1) 円建てで検定料（17,000 円）を下記の要領にしたがって外国送金してください。

現地振込銀行においての手数料は、上記金額とは別に窓口で支払が必要です。

送金種類：電信送金（Telegraphic Transfer）

支払方法：口座振込（Advise and Credit）

円為替手数料：依頼人負担（Applicant (OUR)）

送金金額：17,000 円

送金目的：検定料（Examination Fee）

送金先

銀行名：三井住友銀行（Sumitomo Mitsui Banking Corporation）（bank code:0009）

支店名：国立支店（Kunitachi Branch）（branch code:666）

口座番号：666-7704789（A/C No. 666-7704789）

Swift code：SMBCJPJT

受取人：国立大学法人一橋大学検定料口（Hitotsubashi University Kenteiryouchi）

銀行住所：〒186-0004 東京都国立市中1-8-45（1-8-45 Naka, Kunitachi, Tokyo 186-0004, Japan）

大学住所：〒186-8601 東京都国立市中2-1（2-1 Naka, Kunitachi, Tokyo 186-8601, Japan）

電話番号：042-580-8078（+81-42-580-8078）

送金の際、連絡事項（Message）に志願者の氏名及び志望学部コード（商学部：1、経済学部：2、法学部：3、社会学部：4）を記入してください。

以下【1】【2】共通

(2) 送金完了後、一橋大学入試課 (adm-inq@ad.hit-u.ac.jp) 宛に以下のとおりメール送信してください。

件名： 外国送金完了 (私費外国人留学生選抜)

メール本文： ①志願者氏名 ②志望学部 ③整理番号 (Web 出願登録後に交付)

添付ファイル： Flywire 支払完了通知メールまたは外国送金依頼書の画像データ (写真可)

メール連絡の約 3 日後 (土日祝日を除く。) に、Web 出願サイト上での入学志願票等の印刷が可能となります。

(3) Flywire 支払完了通知メールを印刷したものまたは外国送金依頼書のコピーを出願書類に同封してください。

2 出願書類の提出

志願者は、「4 (3) 出願書類等」を一括して封筒に入れ、封筒の表面左下に「出願書類」 (APPLICATION DOCUMENTS) と朱書して、

〒186-8601 東京都国立市中 2 丁目 1 番地 一橋大学入試課

(Hitotsubashi University, Admissions Office 2-1 Naka, Kunitachi, Tokyo 186-8601, JAPAN)

宛に送付してください。

送付には必ず EMS 等の、本学までの配達状況が追跡できる海外発送サービスを利用してください。その場合、「4 (3) 出願書類等」①の宛名ラベルの貼付は不要です。送料は現地の郵便局等配送業者に確認してください。出願期間内必着です。出願期間を過ぎて到着した出願書類については一切受け付けません。

注意

- ※ ビザ関係の手続については、志願者が手続について事前に十分確認し、自らの責任で行ってください。
- ※ 外国から直接出願する場合には、配送上のトラブル等本人に責任がない出来事によって手続が完了しなかったケースであっても、出願を受け付けられないことがあります。この点、あらかじめご了承ください。
- ※ 検定料を返還する際は、その理由にかかわらず、送金手数料を差し引いて返還します。

(4) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は、受理しません。
- ② 出願手続後の志望学部の変更は認めません。
- ③ 一旦受理した書類及び納入した検定料等は、(5) ②の検定料を除き、返還しません。
- ④ Web出願サイトに登録した内容に誤りがあった場合（住所の誤記入等）は、メールでのみ修正を受け付けます（電話不可）。修正依頼のメール（宛先は最終頁参照）は、件名に「出願内容修正」と明記し、本文に氏名、整理番号、セキュリティコード、修正内容を記載してください。加えて、出願書類（紙）においても朱書きで修正を行い、修正依頼のメールを送信した日付を横に記載してください。なお、修正依頼のメールに対し返信は行いません。修正が完了したかの問合せにも応じられませんので、登録の際は誤りのないよう慎重に行ってください。
- ⑤ 出願に際し不正等があった場合は、入学許可後であっても、これを取り消します。
- ⑥ 本学から確認の連絡をすることがありますので、必ず、日常使用するメールアドレスを登録してください。また、可能であれば、日本で契約された電話番号も登録してください。

(5) 受験票等について

- ① 出願が受理された者については、2026年1月下旬から受験票の印刷が可能となります。Web出願サイト申込確認ページにログインし、白色A4サイズ用の紙に印刷のうえ、試験当日持参してください。受験票の郵送はありません。
- ② 出願資格が認められなかった場合には、検定料の返還を行いますので、Web出願サイト申込確認ページにログインし、2026年3月3日（火）までに「検定料返還申請」ボタンから申請手続を行ってください。なお、申込確認ページへのログインには、出願登録時にメール交付される整理番号・セキュリティコードが必要です。

国内口座を保有していない方はWeb出願サイト上での返還手続ができませんので、「検定料返還請求書」を本学ウェブサイト (<https://juken.hit-u.ac.jp/admission/info/guidelines/index.html>) よりダウンロードのうえ、入試課宛にメール提出（宛先は最終頁参照）してください。その際、「受験番号」欄には「整理番号」を記入してください。

不備なく検定料返還の申請をされた方への返還は、2026年5月頃までに行います。6月になっても返還されない場合のみ、本学入試課（最終頁参照）へ連絡してください。

(6) 個人情報の取扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人一橋大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- ① 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務を行うために利用します。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、入学後の教育指導並びに今後の入学者選抜方法及び広報活動の検討資料の作成のために利用することがあります。
- ③ 上記①及び②の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。

その場合は、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

- ④ 出願に当たって知り得た個人情報は、入学者のみ、以下の目的のために利用します。①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、入学料等免除・奨学金申請等)、③授業料徴収関係、④研究教育振興関係、⑤その他、本学ウェブサイト「個人情報の取扱いについて」[〈https://www.hit-u.ac.jp/guide/information/pi/toriatsukai.html〉](https://www.hit-u.ac.jp/guide/information/pi/toriatsukai.html)において定める目的

5 障害等のある入学志願者への受験上の配慮について

本学では、障害等がある方の受験に対して合理的な配慮を行っており、そのための相談を常時受け付けています。

障害等があつて、受験上の配慮を希望する場合、その内容によっては、本学が対応を決定するまでに時間を要することがあります。本学への出願を考えている場合は、2025年11月10日(月)までに、入試課に以下の(1)により申請してください。

なお、上記期限後の申請についても、引き続き配慮検討の対象になりますが、希望する配慮事項によっては対応が間に合わないことがありますので、事前にお電話等でご連絡いただくとともに、早めの申請を推奨します。

配慮の申請をした場合であっても、本学への出願が義務付けられるわけではありません。出願する、しないが未定であっても申請は可能です。

(1) 事前相談の方法

配慮の申請は、(2)の書式により申請書を作成のうえ、医師の診断書などの必要な書類を添付してメールにて行ってください(メールアドレスは本要項最終頁参照)。申請内容を検討のうえ、受験上の配慮の有無等を決定します。

※ 提供いただいた個人情報は、配慮内容検討のために関係部署と共有します。

なお、必要な書類に不明な点がある場合は、提出前に入試課に確認してください。

(2) 書式(※白色A4サイズで作成のこと。)

書式データは本学ウェブサイト(https://juken.hit-u.ac.jp/admission/info/jizen_hairyo.html)からダウンロード可能です。

○修学上の配慮に関する相談について

修学上の配慮に関する相談窓口は、以下のとおりです。

アクセシビリティ支援室：<https://www.hit-u.ac.jp/shien/counseling/shougai/shougaiishien.html>

6 選抜方法等

学力試験〔日本語（※）〕の成績及び提出書類により総合的に判断して行います。

※ 日本語は、社会・文化に関する論文等を示して、日本語の作文力、読解力などをみます。

配点

区分	科目	満点	本学配点
日本留学試験	日本語	400	300
	総合科目	200	400
	数学（コース1）	200	300
英語	TOEFL（iBT）	120	420
本学学力試験	日本語	580	580
合計		—	2,000

※「満点」欄の点数を「本学配点」欄の点数のとおり換算する。

7 学力試験

(1) 学力試験日時

日程	教科等	受験者入室	試験開始	試験終了
2026年 2月2日(月)	日本語	9時30分～ 10時00分	10時30分	12時30分

(2) 試験場

一橋大学国立西キャンパス

※学力試験の試験場の詳細は、試験当日に国立西キャンパス正門にてご案内します。試験当日まで試験場建物には入れません。指定された試験場以外では受験できません。

(3) 学力試験受験に当たっての注意

試験当日の所持品についての注意事項、禁止されたものの試験時間中の所持・使用が発覚した場合の対応、その他受験上の注意事項等については、本学受験票に記載するほか、1月中旬までに本学ウェブサイト（最終頁参照）に掲載しますので、必ず確認してください。

ア 試験において不正行為を行った場合、失格とします。また、不正行為に関しては、警察に被害届を提出する場合があります。

イ 「私費外国人留学生選抜受験票」及び「日本留学試験の受験票（Web出願時に登録した受験番号のもの）」の原本を必ず持参してください。（本学の受験票は入学手続等の際にも必要となります。）
なお、本学の受験票はWeb出願サイトより何度でも出力が可能です。日本留学試験の受験票を紛失した場合は、日本学生支援機構に受験票の再発行申請を行ってください。

ウ 試験当日は事故等が発生する場合も考えられるため、試験場への経路について事前に十分確認してください。

なお、事故等で試験当日に試験開始時刻までに到着できない場合は、一橋大学入試本部（042-580-8159）まで問い合わせてください。

エ 自動車、バイク、自転車等での入場は認めません。

8 合格者発表

(1) 合格者発表日時

2026年2月27日(金)10時00分以降

(2) 合格者発表場所及び入学手続書類について

合格者発表ウェブサイト、合格者の受験番号を掲載します。

合格者には合格通知書及び入学手続書類を合格者発表当日に発送します。

ただし、出願登録時において「合格通知書送付先」を登録していない場合 (p. 10参照) は、本学へ直接来学して合格通知書及び入学手続書類を受け取ってください。その際、「私費外国人留学生選抜受験票」を必ず持参してください。なお、受取り可能日時及び場所は、「10 入学手続」に記載の来学による入学手続期間と同じです。

- 合格者発表ウェブサイト (パソコン、スマートフォン及びタブレット端末によるアクセスが可能)

https://admission.telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381

- 掲載期間：2026年2月27日(金)～3月9日(月)

(3) 留意事項

電話・メール等による合否の照会には応じられません。

合格者発表
ウェブサイト
QRコード



9 入学料の納入

以下の方法により入学料を納入してください。

なお、所定の期間内に入学手続（入学料の納入・収納証明書の提出）を行わないと、入学辞退者として扱われるので注意してください。

※入学料免除・徴収猶予を希望する者（「11 授業料の納入及び入学料・授業料の免除・徴収猶予について」参照）は、入学料を納入せず、合格通知書送付時に同封する「入学手続案内」を参照のうえ、必要な手続を行ってください。

	入学料	納入方法
納入金	282,000円	<p>① コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかの支払方法で、本学ウェブサイトから入学料支払サイトへアクセスし、入学料を納入してください。詳細は入学手続書類に同封されている「一橋大学 入学料の納入について」を確認してください。</p> <p>② 【コンビニエンスストア（ファミリーマート、セブンイレブン、ローソン、ミニストップ）決済の場合】 店舗で発行される「収納証明書」を他の必要書類とともに提出してください。</p> <p>【その他のコンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカード決済の場合】 入学料支払サイトで申し込み内容照会結果から「収納証明書」を印刷し、他の必要書類とともに提出してください。</p>

(注1) 入学を辞退した場合など、いかなる理由があっても既納の入学料は返還しません。

(注2) 入学料は改定される場合があります。

10 入学手続

	郵送による入学手続 (国内郵便に限る)	来学による入学手続 (Web出願サイトで「合格通知書送付先」が 未登録の場合)
入学手続 手順	<p>「9 入学料の納入」に従って手続し、入学手続書類と同封される「入学手続書類等送付用封筒」を使用して以下の書類を郵送してください。</p> <p>① 収納証明書</p> <p>※入学料の免除・徴収猶予の申請者は、入学料を納入せず、収納証明書の代わりに申請書類を同封してください。</p> <p>② 私費外国人留学生選抜受験票</p> <p>③ 受験票返送用封筒（住所・氏名を記入のうえ、簡易書留送料分の切手を貼付してください。）</p> <p>上記必要書類を確認後、受験票返送用封筒で受験票を返送します。</p>	<p>「9 入学料の納入」に従って手続し、入学料振込後、下記入学手続期間中に以下の書類を入試課事務室まで提出してください。</p> <p>① 収納証明書</p> <p>※入学料の免除・徴収猶予の申請者は、入学料を納入せず、収納証明書の代わりに申請書類を提出してください。</p> <p>② 私費外国人留学生選抜受験票</p>
入学手続 期限 又は期間	2026年3月9日(月)必着 (遅れた場合、受付しません。)	受付期間： 2026年3月4日(水)、5日(木)、6日(金) の10時00分～12時00分、13時00分～ 16時00分 場所：国立西キャンパス 入試課事務室
注意事項	<p><u>上記の入学手続期間内に入学手続を行わなければ、入学辞退者として扱われるので注意してください。</u></p> <p>なお、いかなる理由があっても既納の入学料は返還しません。</p> <p><u>入学手続は入学者本人による手続のみ受け付けます。代理人による手続・外国からの入学手続書類の郵送は受け付けません。</u></p>	

※ 2026年3月5日(木)13時00分までに入学手続書類等の郵便が配達されなかった場合は、同日15時までに必ず入試課（最終頁の問合せ先参照）まで連絡してください（それ以前の郵便到着に関するお問合せはご遠慮ください。）。

※ 合格通知書及び入学手続書類は、Web 出願サイトに登録した「合格通知書送付先」住所宛に送付します。万が一、住所変更が生じた場合は、郵便物の転送手続を行い、確実に受け取れるようにしてください。

【「在留資格認定証明書」（留学）代理申請について】

一橋大学では、日本国外に居住する外国籍の学生のために、出入国在留管理庁へ「在留資格認定証明書（COE：Certificate of Eligibility）」（留学）の代理申請を行っています。代理申請の方法については、合格者に別途詳細をお知らせします。

11 授業料の納入及び入学料・授業料の免除・徴収猶予について

授業料は入学後に納入となります。なお、本学には、入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度があります。

1 授業料の納入について

授業料の額 (入学後に納入)	【2026年度 前期分】	321,480 円
	【2026年度 後期分】	321,480 円

(注1) 授業料は口座振替での納入になります。口座振替の手続書類は入学手続書類に同封します。

前期分は入学した年の5月に、後期分は10月に引き落とします。

(注2) 授業料は改定される場合があります。

2 入学料及び授業料の免除・徴収猶予について

(1) 入学料・授業料の免除制度

以下に該当する者は、申請により、入学料及び授業料の免除を認められることがあります。

入学前1年以内に、学資負担者が死亡したこと、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより入学料の納入が著しく困難である者（要件が非常に限定されているため、必ず事前に学生支援課（scholarship@ad.hit-u.ac.jp）まで相談してください。）

(2) 入学料・授業料の徴収猶予制度

上記(1)に該当しなくても、経済的理由により入学料及び授業料の納入が困難な場合、申請により徴収猶予が認められることがあります。

(3) 手続方法等

いずれも手続等の詳細については、以下のウェブサイトを参照してください。

<https://www.hit-u.ac.jp/shien/fee/enrollment-fees-exemption.html>

入学料免除・徴収猶予を申請する場合、入学手続時に入学料を納入せず、上記の手続を行ってください。

12 勉学上における経費について

入学時及び入学後は次のとおり経費がかかりますので、十分に計画をたてて受験してください。

なお、詳細は本学ウェブサイト<一橋大学で学びたい方へ> (<https://juken.hit-u.ac.jp/>) を参照してください。

(1) 授業料等

検定料：17,000円 入学料：282,000円

前期授業料（春学期～夏学期）：321,480円 後期授業料（秋学期～冬学期）：321,480円

その他教科書代等が必要となります。

(2) 生活費

国立近郊でアパートに住む場合、家賃は1か月7万円程度。そのほかに、不動産業者への手数料や、敷金・礼金、家具家電の購入などで、入居時に家賃の4～6か月分の費用がかかるのが一般的です。家賃を除いた生活費は1か月7～10万円くらい必要です。

13 その他

(1) 卒業証明書等の提出について

- 1 卒業見込又は修了見込で出願した者は、入学後に、卒業証明書又は修了証明書を提出することになるので、準備しておいてください。
- 2 大学又は高等専門学校在籍中に出願した者は、入学後に、退学証明書を提出することになるので、準備しておいてください。

(2) 保険について

学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険は、学生生活における万一の事故やケガなどに備える学生用の保険です。

本保険制度には全国国立大学法人の100%が加入登録していて、①正課中（講義、実験、実習、演習又は実技による授業を受けている間、指導教員の指示に基づき研究活動を行っている間）、②学校行事中（大学の主催する入学式、オリエンテーション、卒業式など教育活動の一環としての各種学校行事に参加している間）、③キャンパス内にいる間（大学が教育活動のために所有、使用又は管理している学校施設内にいる間）、④課外活動中（大学の規則にのっとりた所定の手続により、大学の認めた学内学生団体・サークルの管理下で行う文化・体育活動を行っている間）の傷害事故等や通学中の事故等（特約）が補償されますので、本学学生も積極的に加入しています。

学生教育研究災害傷害保険（通学特約付） 4年間の保険料 3,300円（予定）

学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険 4年間の保険料 1,360円（予定）

合計：4,660円（予定）

14 参考〔私費外国人留学生選抜合格状況〕

(1) 2025年度

学部	募集人員	志願者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)
商学部	若干名	22	22	7
経済学部	若干名	5	4	4
法学部	若干名	12	8	4
社会学部	若干名	38	29	5
合計	若干名	77	63	20

(2) 2024年度

学部	募集人員	志願者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)
商学部	若干名	19	17	9
経済学部	若干名	12	10	5
法学部	若干名	10	8	3
社会学部	若干名	38	34	8
合計	若干名	79	69	25

(3) 2025年度 合格者のTOEFL(iBT)の最高点・最低点 (素点)

学部	最高点	最低点
商学部	106	97
経済学部	106	53
法学部	108	94
社会学部	108	91

※合格者僅少の学部の最高点・最低点は非公開です。

(4) 2025年度 合格者の日本留学試験の最高点・最低点 (素点)

学部	最高点	最低点
商学部	745	698
経済学部	735	686
法学部	739	699
社会学部	755	697

※合格者僅少の学部の最高点・最低点は非公開です。

国際学生宿舎について（私費外国人留学生選抜）

一橋大学では、日本人学生と外国人留学生が共に暮らし、国際意識を高める環境として国際学生宿舎一橋寮（小平国際キャンパス内）を設けています。

入居を希望する方は、必ず申請受付期間に申請を行ってください。

募集要項は12月末までに学生支援課ウェブサイトに掲載します。



- ・学生支援課ウェブサイト (<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>)
- ・一橋大学ウェブサイト (<https://www.hit-u.ac.jp/>) からアクセスできます。
トップページ上「在学生の方へ」→「キャンパスライフ：学生寮・アパート」

学生支援課ウェブサイト

I. 募集区分

単身室

※ 部屋のタイプはAタイプ・Bタイプの2種類がありますが、必ずしも希望する部屋タイプに入れるとは限りません。

II. 募集人数

若干名

III. 入居期間

令和8(2026)年3月25日(水)～令和10(2028)年3月15日(水)

※ 入居を許可された場合は、原則、令和8(2026)年3月25日(水)に入居してください。

IV. 入居申請受付期間

令和8(2026)年2月27日(金)～3月10日(火)17時00分

※ 詳細は募集要項を確認してください。

V. 選考結果発表

令和8(2026)年3月13日(金)17時までに学生支援課ウェブサイトで発表します。

【国際学生宿舎に関する問合せ先】

一橋大学学務部学生支援課 宿舎管理係

TEL : 042-580-8164

e-mail : dormitory@ad.hit-u.ac.jp

<https://international.hit-u.ac.jp/curr/accom/apply/>

入学者選抜成績情報の提供について

- 1 希望者に提供する成績情報の内容
学力試験の成績〔日本語（580点満点）〕

- 2 提供方法・提供期間

入学者選抜成績情報の提供はWeb出願サイト上で行います。成績情報提供を希望する場合は、受験者本人が提供期間中にWeb出願サイト申込確認ページにログインし、確認してください。

※Web出願サイト申込確認ページへのログインは、出願時にメール交付される整理番号とセキュリティコード入力が必要です。整理番号・セキュリティコードは自身で大切に保管してください。

【提供期間】 2026年5月11日(月)午前10時 ～ 2026年9月30日(水)午後4時59分

一橋大学入学者選抜 関連ウェブサイト・問合せ先

- 本学ウェブサイト <https://juken.hit-u.ac.jp/>
「一橋大学で学びたい方へ」
重要な変更がある場合や、試験場、試験当日の所持品についての注意事項、その他受験上の注意事項等についてもここに掲載します。
- Web 出願サイト <https://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>
受験票印刷、検定料返還申請、試験成績情報確認等のため申込確認ページへログインするには、出願登録時にメール交付される整理番号・セキュリティコードが必要です。
- 合格者発表ウェブサイト https://admission.telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003381

- 学生宿舍 <https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>
- 国立キャンパス <https://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/access.html>
交通案内／構内配置図 <https://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/campus/index.html>

※外部試験に関する問合せは試験運営団体に直接お願いします。

試験名	問合せ先掲載サイト
TOEFL	TOEFL®テスト主催団体 ETS URL : https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/inquiry.html
日本留学試験	日本留学試験受付センター URL : https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/about/1199657_2084.html

● Web 出願サイトの操作に関する問合せ先

志願受付操作サポート窓口

電話： 0120-752-257

9時00分～20時00分（Web出願サイト登録期間中）

※サイト内ガイドス(<https://www.guide.52school.com/guidance/net-hit-u/>)もあわせて確認してください。

● その他に関する問合せ先

一橋大学 学務部 入試課

住所： 〒186-8601 東京都国立市中2丁目1番地

電話： 042-580-8150

e-mail： adm-inq@ad.hit-u.ac.jp

9時00分～17時00分（土・日曜日、祝日、年末年始は除く。）

*電話・メールによる問合せは、**入学志願者本人**が行ってください。

また、可否に関する問合せには応じられません。